

報道関係各位

2009年8月25日
ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社

ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン、IT レスキューと協業

IT レスキューの新サービス「RESCUE Watcher」でウォッチガードの UTM アプライアンスを活用

中小企業のネットワーク・セキュリティのリモート監視・管理サービスを展開

ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：本富顕弘、以下ウォッチガード）は、本日、IT レスキュー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：池上智哉、以下 IT レスキュー）と、ウォッチガードの UTM（統合脅威管理）ソリューション「Firebox X Edge」の製品販売における協業を発表しました。

今回のパートナーシップに基づき、IT レスキューは、Firebox X Edge をセキュリティ・アプライアンスとして SOHO・中小企業市場向けに提案し、ウォッチガードの管理ツール「WatchGuard System Manager」を活用したリモート監視・管理サービス「RESCUE Watcher（レスキューウォッチャー）」を開始します。RESCUE Watcher は、9月1日にサービス開始予定。初年度販売目標は、3000台となっています。

Firebox X Edge は、ウォッチガードの小規模・中小企業向け UTM セキュリティ・アプライアンスで、ウィルス対策、迷惑メール対策、ウェブフィルタリングなど、ネットワークに不可欠なセキュリティ機能を1台のアプライアンスで実現できます。最新のウォッチガード OS である Fireware XTM の、透過モード、リアルタイム・グラフィカル・レポートなどの機能により、中小企業のネットワークに対する「安全」と「安心」を提供することが可能となります。セキュリティの運用状況を一元的に監視・管理することが可能であり、今回は、その管理機能とセキュリティ機能が高く評価され、RESCUE Watcher に採用されました。

今回の協業により、全国の中小企業へ必要なセキュリティ・ソリューションが容易に導入可能となり、ユーザーのネットワーク環境のセキュリティを高めると同時に、企業の IT コスト削減も実現できます。

■ 今回の協業についてのコメント

ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社 代表取締役社長 本富顕弘

日本の中小企業にとってネットワーク・セキュリティの実現は差し迫った問題ですが、これらの企業には、IT の専門家、ネットワークの担当者はほとんどいません。このような市場において、IT レスキューの RESCUE Watcher リモート管理・監視サービスは、今日まさに求められているソリューションです。ウォッチガードは、セキュリティの「見える化」を提唱しています。ウォッチガードの Firebox が RESCUE Watcher に採用されることにより、お客様はネットワークが安全に運用されていることを確認でき、安心して本来の業務に注力して頂けるものと考えます。

IT レスキュー株式会社 代表取締役社長 池上智哉

多くの SOHO・中小企業では専任管理者が不在の為、ネットワーク運用管理や継続的なセキュリティ対策が行われておりません。近年ますますインターネットからの脅威が高まっている中、RESCUE Watcher サービス付属の Firebox X Edge にてトータル的なソリューションサービスとしてご提供してまいります。今後全国のシステムインテグレーターおよび通機 OA 機器販売店と提携し販売チャネルを拡大していく計画です。

■ WatchGuard Technologies 社について

WatchGuard Technologies は、1996 年よりネットワーク・セキュリティ・アプライアンスにおけるテクノロジー・リーダーとして、信頼性が高く、管理し易いセキュリティ・ソリューションを全世界の企業に提供しています。WatchGuard Firebox は、アプリケーション・プロキシ技術に基づくマルチレイヤーの高度なセキュリティを実現し、導入・運用、サポートのし易さ、高い費用対効果を提供します。WatchGuard は非公開企業で、本社は米国ワシントン州シアトルにあり、北米、ヨーロッパ、アジアパシフィック、ラテン・アメリカに支社があります。日本法人であるウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社は、2000 年に設立。多くのパートナーを通じて、アプライアンスの販売のみならず、マネージド（管理）サービスも提供しています。日本市場では、中堅・中小企業のセキュリティの「見える化」、セキュリティとネットワークの「管理」など拡大するニーズに対し、ソリューションを提供しています。

詳細はウェブサイト <http://www.watchguard.co.jp> をご覧下さい。

■ IT レスキュー株式会社について

IT レスキューは、マルチベンダ保守サービスを提供すべく事業を展開し、ネットワーク・通信・セキュリティの三分野のソリューションサービス（セキュリティコンサルティングサービス・ネットワーク設計/構築・通信システム設計・施工・ヘルプデスクサービスなど）をワンストップにて提供するベンチャー企業です。2007 年 6 月設立。

詳細はウェブサイト <http://www.it-rescue.jp> をご覧下さい。

本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先

ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社 マーケティング担当 山之内真彦

TEL : 03-5275-5261、FAX : 03-5275-5262、電子メール : jpnsales@watchguard.com

WatchGuard、LiveSecurity、Fireware、Core、Peak および Firebox は、米国ウォッチガード・テクノロジー社の米国およびそのほかの国における登録商標あるいは商標です。本プレスリリースで使われているそのほかすべての登録商標および商標は、各所有者に権利があります。